

I. 経営サポートサービス

①クリニック・医院における経営改善コンサルティング

MCCでは、診療報酬を中心に『診療報酬算定の適正化』『経営バランス』『新規事業開発の追求』を経営改善の柱に据え、弊社の診療報酬ノウハウや経営統計データ、厚生労働省等の調査結果を指標として調査・分析を行います。さらに、そこから新規事業の可能性を追求するとともに、具体的な経営改善策や職員教育のご提案などを通じて、医療機関の皆様方に実践的なサービスを提供します。



■レセプト(診療報酬明細書)診断による診療報酬算定状況の点検・分析・指導

●レセプト点検・請求指導⇒⇒⇒対象:請求前レセプト

審査機関に提出する前のレセプトを点検して問題箇所を指摘、より精度の高いレセプト作成をサポートします。また、数ヶ月間にわたってMCCの専門スタッフが貴院業務に立ち会い、職員の方々に正確かつ効果的なレセプト作成のポイントと対策を指導いたします。

●レセプト診断(単月・縦覧)⇒⇒⇒対象:請求後レセプト

請求済みのレセプトを用いて、レセプトから判別できる範囲で医療機関の診療報酬算定状況を分析し、算定のミスや漏れといった問題点を指摘します。さらに、正確かつ効率的なレセプトを作成するための具体的な指導を行い、算定内容の向上を図ります。また、複数月にわたってレセプトを見ることで、継続的な算定ミスや算定漏れを発見し、指導することでレセプトの精度を向上させることが可能です。

■診療報酬・調剤報酬・介護報酬を中心とした経営分析および経営改善手法の提示

レセプトやカルテ、各種伝票等を用いて、診療報酬の算定状況(算定ミスや算定漏れ等)を分析し、効果的な診療報酬の算定方法を提示することによる「収入増」を提案します。

厚生労働省や他の医療機関とのデータ比較を通じて、診療行為や収益のバランスを分析し、医療機関が抱える問題点を抽出すると共に、診療報酬のロジックに基づく具体的な改善方法や医療機関全体としての経営の方向性に関する改善策を提案いたします。

■新規事業開発に関する調査・分析・企画立案

「地域医療連携体制の構築」「在宅医療の推進方法」「院内外方から院外処方への移行に関する収支シミュレーション」など、医療経営安定化のための対策プラン立案や分析を行い、経営安定化のためのアドバイスをを行います。

■業務効率化支援、職員教育、CS(顧客満足)向上対策など

各種伝票類のフォーマットの見直しによる「業務の効率化」や職員の方々に対する「接遇指導」、「患者満足度向上対策」など、医療機関の経営安定化に必要な各種サービスをご用意しています。